



Press Release

[2014年10月23日付NCRコーポレーションのプレスリリースの抄訳]

2014年10月27日

報道関係各位

日本NCR株式会社

NCRコーポレーション、2014年第3四半期の業績を発表

[米国ジョージア州ダルース2014年10月23日（現時時間）発]

NCRコーポレーション（NYSE: NCR）は、2014年9月30日までの3ヶ月（第3四半期）の業績を発表しました。第3四半期の売り上げは16.5億ドルで、2013年第3四半期の売り上げよりも9%増加しました。

- 流通産業市場の不況、厳しい世界マクロ経済情勢、為替の逆風による影響を受けた結果、第3四半期の業績は予測を下回る。
- 売り上げは9%増、16.5億ドル。238%増、1.25億ドルのSaaSの売り上げを含むソフトウェア関連の売り上げは34%増、4.3億ドル。
- NPOI（年金積立金や特別費用を除いた営業利益）は10%増、2.04億ドル。GAAPベースの営業利益は72%減、4100万ドル。
- 非GAAPベース希薄後EPSは前年の0.76ドルに対し0.67ドル。GAAPベース希薄後EPSは主に組織再編のため前年より減少し、0.58ドル。
- フリーキャッシュフローは1.32億ドル。営業活動によるGAAPベースの純現金収入は1.24億ドル。
- 2014年通年の予測を下方修正。

ビル・ヌーティ（Bill Nuti）NCR会長兼CEOは、次のように述べています。「第3四半期の業績は不本意な結果でした。流通ソリューション部門は、予想以上に慎重な顧客の投資動向とソリューション投入の遅れに苦しめられました。このような傾向は、厳しいマクロ経済情勢や為替の逆風に加え、弊社の第3四半期の成果に多大な影響を与えており、第4四半期でも流通ソリューション部門に継続して影響を及ぼすと予測しています。しかし、変革の道のりと事業の長期成長に関しては、確信を持っています。この信念は、堅調な金融サービス事業や全体の収益成長を大きく上回るソフトウェア、SaaSの成長、そして、弊社のグローバルリーダーとしての位置が大きな機会に繋がる、オムニチャネルの消費者取引テクノロジーへの流れに裏付けられています。2014年を締めくくり、2015年を展望するにあたり、現在進行中の再編を含む、実行力強化と効率化に注力していきます。」

本プレスリリースの全文は下記サイトをご覧ください。

<http://www.ncr.com/newsroom/resources/ncr-announces-third-quarter-2014-results>